

# UmbrellaのデフォルトのChromebookクライアントネットワークの前提条件について

## 内容

---

[はじめに](#)

[背景説明](#)

[影響の説明](#)

[必要な変更](#)

---

## はじめに

このドキュメントでは、Umbrellaで使用するChromebookクライアントネットワークのデフォルトの前提条件のアップデートについて説明します。

## 背景説明

シスコは、Chromebookアプリの緊急アップデートをリリースする予定です。このリリースには、デフォルトのDNSポートがUDP 53からUDP 443に変更されています。これは、ChromeOS 99および100で見られる問題により、UDP 53経由でDNSを使用してブロックを正しく適用できないためです。このアップデートを行わないと、Chromebookで「Umbrellaカバレッジが適用されない」と表示される可能性があります。

2022年6月更新：ChromeOSで[問題](#)が解決されました。ポート53は再び正常に使用できます。Umbrellaのデフォルトはポート53のままです。設定によってUDP 53に戻る方法については、次の手順を参照してください。

## 影響の説明

443への変更により、Umbrella DNSを解決するChromebookの機能に影響を与える可能性があります。バージョン1.3.15では極端な遅延が発生する可能性があります。UDP 443が208.67.222.222に対して許可されていることを確認するか、次の緩和策を適用します。

Umbrella 1.3.13以前でChromeOS 99以降を使用しているユーザの場合、カバレッジが適用されないことがわかります。

この問題は、デバイスまたはDHCPで設定されていないDNSアドレスにUDP 53 DNSクエリが送信されないようにすることによって、Umbrellaに影響を与えます。

## 必要な変更

- ネットワークでUDP 443から208.67.222.222が開いていることを確認する。

- UDP 53を維持するには、次の代替手順を参照してください。ChromeOSで解決策が利用可能になるまで、DoH設定を使用して回避策を回避し、DNSからUmbrellaへのUDP 53を引き続き使用する必要があります。

UDP 53でDNSを復元するには、これをChromebook Umbrella設定に追加します。これにより、UmbrellaブロックがすべてのChromebooksバージョン98-100に適用されない可能性があります。

```
"resolverPortNumber": {      "Value": 53    }
```

UDP 53が必要な場合は、Google WorkspaceでChromebook DoHをdns.umbrella.comに設定することもできます。これにより、Umbrella Chromebook Clientは、適用のためにUmbrellaリゾルバにDNSを送信し続けることができます。

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。